

皆川中・吹上中・寺尾中学校 統合準備会だより【第1号】



令和5年6月15日発行
発行：皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会

3中学校の統合に向けて、統合準備会をスタートさせました

令和5年5月26日（金）皆川地区公民館において、第1回目の皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会が開催されました。

- 【内容】 ○合同地元代表協議会からの
「統合等に関する意見・要望書」の確認
○3中学校の統合時期について
○今後の検討事項について（開校準備工程）

第1回統合準備会



準備会の様子

皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会として、以下のことを決めました。

【 統合の時期 】

2026年4月1日の開校を目指し、
準備を進める。

※ 統合は、対等合併の立場をとる。

【 新学校の位置 】

吹上中学校

- ※ 統合校の位置は、当面、一番多くの生徒が通う吹上中学校の校舎等を使う。
ただし、将来的には、新たな学校用地を確保し、新校舎を建設する。

委員からの意見

- 中学1年生が卒業した次の年度、令和8年度（2026年度）に統合するのが良い。
- 現在の6年生が中学校に進学する際、3年生の時に統合するということを考えながら生活していくことができるのが良い。
- 最短でどれくらいの期間があれば統合できるのか。そこに合わせて統合するのが良い。
- スクールバスや校歌など、多くの決め事があると思われる。3年後ではなく、余裕をもってはどうか。
- 中学校に進学する前に自分たちが3年生になった時に統合するということが分かっていた方が良い。
- 留意事項に「できるだけ早く」となっているので、2年とか3年、最短で進めていくべき。
- 統合後に残された建物等の利活用についても考えてもらいたい。
- 昨年度の協議で3年から4年ぐらいで統合になるのではないかという思いがあった。なるべく早く時期を決めて、今後の準備予定を示してもらい、不安を無くしてほしい。
- 統合に向けての決め事などは、検討部会などでスピーディーに方針を決めていくべき。

※ 統合の時期を「3年後」にするか「4年後」にするかの決をとり、「3年後の2026年4月」を目指すこととしました。

【皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会委員】

選出学区	委員一覧							
皆川中学校区	寺内 信秀(1)	関口 茂一郎(1)	関口 輝雄(2)	栃木 克則(3)	山田 晴久(3)			
	○藤掛 充(3)	関口 由香(3)	須田 麻美子(3)	石田 正彦(4)	中島 元一(5)			
吹上中学校区	棚橋 利行(1)	渡邊 敏和(1)	相田 康夫(1)	厚木 秀夫(2)	荒川 昇士(3)			
	名淵 正訓(3)	黒田 尋樹(3)	○大竹 徹(3)	中島 美佐子(3)	北條 誠(4)			
	◎酒巻 幸夫(5)							
寺尾中学校区	寺内 政子(1)	大森 良春(1)	蓼沼 善雄(2)	久保 弘(3)	高田 裕光(3)			
	○篠崎 正直(3)	中野 正行(3)	鈴木 あすか(3)	平山 裕(4)	峰岸 晃一(5)			

※ ◎会長 ○副会長

※ ()内の数字は以下の選出区分（所属する団体等）を表しています。

(1) 学校運営協議会 (2) 自治会 (3) PTA・保護者 (4) 学校長 (5) 合同地元代表協議会

裏面もお読みください。

～皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会設置（第1回目の準備会）に至るまで～

全国的に少子化が進行するなか、市内小中学校でも学校間における教育環境の不均衡が生じています。市教育委員会は、子どもたちのためのより良い教育環境の整備と教育の質の充実を目指して、平成28年2月に「栃木市立小中学校適正配置基本方針」を策定しました。

その一環として、具体的な適正配置の方策等について、皆川中・吹上中・寺尾中の3つの学校区合同での地元代表協議会を立ち上げました。

- 令和4年9月2日（金） 第1回目の合同地元代表協議会を開催
 - ・ 栃木西部地域における今後の中学校のあり方を協議しました。
- 令和4年11月30日（水） 第2回目の合同地元代表協議会を開催
 - ・ 各地区での説明会報告と保護者対象アンケート調査の結果について意見交換を行いました。
- 令和4年12月21日（水） 第3回目の合同地元代表協議会を開催
 - ・ 「栃木西部地域の3つの中学校（皆川中・吹上中・寺尾中）の統合を進める。」との合意形成が図られました。
- 令和5年2月9日（木） 第4回目の合同地元代表協議会を開催
 - ・ 「皆川中学校・吹上中学校・寺尾中学校の統合等に関する意見・要望書」の内容を検討しました。
- 令和5年2月24日（金）
 - ・ 「皆川中学校・吹上中学校・寺尾中学校の統合等に関する意見・要望書」が合同地元代表協議会長から教育長へ手交されました。

このことから、令和5年5月26日（金）「皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会」を設置し、合同地元代表協議会からの「意見・要望書」の留意事項を確認しながら、第1回目の統合準備会を開催しました。

※ 統合準備会は、「栃木市立小中学校統合準備会設置要領」に基づき設置しております。

※ 合同地元代表協議会でのこれまでの協議については、「合同地元代表協議会だより【全戸配布済】」でもご確認いただけます。

【合同地元代表協議会からの「意見・要望書」の留意事項】

統合の具体的内容については、今後発足する「統合準備会」に一任するが、以下のことについては本協議会からの要望として留意されたい。

- ① 統合は対等合併の立場をとり、できる限り早く実現し、学校名は公募により新しく決める。
- ② 統合校の位置は、当面、一番多くの生徒が通う吹上中学校の校舎等を使う。
ただし、将来的には、新たな学校用地を確保し、新校舎を建設する。
- ③ スクールバスの活用等、生徒の安全な通学手段の確保には十分配慮する。
- ④ 保護者や地域住民への統合に関する説明を今後も丁寧に進めていく。
- ⑤ 統合に際して、それぞれの学校の歴史や伝統、小中一貫教育やふるさと学習の推進等のよさを新しい学校でも大切に継承していく。
- ⑥ 学校統合は、どの生徒にとっても環境が変わり、精神的な負担をかけることになる。そこで、まず統合前から学習活動や行事、部活動等において様々な交流を行い、新たな人間関係づくりに努める。更に統合時には教員を増やしたり、スクールカウンセラーを配置したりして、心のケアを充実させる。
- ⑦ 校舎等の跡地利用については、教育委員会と市長部局との連携を図りながら積極的に進めていく。
その際、地元産業やコミュニティの活性化に繋がる方策を検討する。

今後の取組みについて

今後は、統合時期までに、学校や統合準備会（検討部会）で、様々な検討事項（学校名・校章・校歌・学校指定品・通学方法 等）について検討していきます。

統合準備会（検討部会）を進める中で、検討事項によっては、児童や保護者の皆様には、アンケート等での回答の協力をお願いすることになりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

お問合せ先：皆川中・吹上中・寺尾中学校統合準備会

〈事務局〉栃木市教育委員会事務局 教育総務課 教育政策係

TEL 21-2467

FAX 21-2689

E-mail kyoumu02@city.tochigi.lg.jp